

目 次

I 総括研究報告書

患者ニーズを踏まえた在宅医療提供に向けた多職種連携、タスク・シフト/シェアの推進に向けた課題把握研究

研究代表者 岡田就将

II 分担研究報告書

1. 医療資源の少ない地域における在宅医療従事者における臨床的悪化の検知と対応.

～令和6年度全国調査を用いた分析から

柏木聖代、岡田就将

2. 医師少数地域におけるタスク・シフト/シェアの推進に向けた課題ならびに解決策の検討～特定行為研修受講のための代替看護師派遣実施地域の視察結果から

岡田就将、柏木聖代

3. 看護師の特定行為研修に関する文献検討

岡田就将、柏木聖代、寺嶋美帆

4. 訪問看護ステーションならびに高齢者施設への特定行為研修修了者の導入効果を測定するための評価指標の検討

～ナースプラクティショナー導入効果に関する文献検討から

岡田就将、柏木聖代、寺嶋美帆

5. 訪問看護ステーションで従事する特定行為研修修了者の地理的分布

岡田就将、柏木聖代、田代理沙

6. 特定行為研修を修了した訪問看護師の能力と訪問看護ステーションへの導入効果～訪問看護ステーションを対象とした全国調査から

岡田就将、柏木聖代、伊角彩、田代理沙、寺嶋美帆

III 研究成果の刊行に関する一覧表